

2010年12月24日（金）

ラーメンバトル 開店懸け決勝戦

■ラーメンデータバンク

ラーメンの商品企画やコンサルティングを手掛けるラーメンデータバンク（東京都目黒区）が、東京都目黒区のラーメン店「（麺）ハレノヒ中目黒店」を舞台に開催してきた「ラーメン勝ち抜きバトル」が25、26の両日、いよいよ決勝戦を迎える。

12人の挑戦者から、勝ち残ったのは茨城県出身で「油そばーん。」を作る篠崎恵一氏と神奈川県出身で「とろ葱塩らぁ麺」

を作る宮井紀彦氏の2人だ。

篠崎氏は25日、宮井氏は26日に同店で、各自のラーメンを限定販売する。一般のラーメン愛好者が実際に食べて採点するほか、「Yahoo!グルメ」の特設サイト「ラーメン特集2010—2011」からのウェブ投票、ラーメン評論家による審査を総合して勝敗が決まる。

優勝者は、ラーメンデータバンク代表で「自称：日本一ラーメンを食べた男」の大崎裕史氏から、ラーメン店を開店する際の店舗物件の選び方や材料の仕入れ先など、開店準備に関するアドバイスを受けられる。

[HP掲載ページ](#)

[会社情報](#)